

みんなで
広報に
載っちゃおう!!



◀ 「旧長野商店」の一般公開始まる

昨年からの移築復元作業も終わり、4月29日(日)に一般公開となった市の指定文化財「旧長野商店」。写真は、その前日に行われた開店式の様子です。石狩の歴史の一こまを体感できる新スポットの誕生です。



句歌歳時記

●俳句

春雪や石狩灯台闇にきえ

田中 五郎

種馬鈴薯の浴光催芽淡き雪

藤沢 好子

●短歌

窓を打つ雨の激しき春嵐

八田 清子

電線揺れる裸木揺れる

重ねきて老年なりぬ埋もれ火に

荒川 信

息吹きかけて赤き火を見る

市内のサークル・団体

会員募集

聞 市民の声を聴く課
☎72-3153

広報いしかり8月号の会員募集記事掲載申込書の受付期間は6月20日(水)～30日(土)です。

●広報紙への会員募集記事掲載は「年1回」です。●掲載希望の場合は「会員募集記事掲載申込書」に必要事項を記入の上、左記期間内に市民の声を聴く課窓口で持参・郵送・ファックス・Eメールのいずれかで提出してください(先着8件まで)。●申込書は市役所1階市民の声を聴く課窓口・各支所・市民館にあるほか、石狩市ホームページからもダウンロードできます。

フレッシュアップサークル

対女性 時毎週水曜 13:00～15:00
所市公民館(花川北6-1)
料月2,400円 1回700円 入会金300円
岡喜多さん ☎74-3756

花川剣道スポーツ少年団

対小学1年生～中学3年生 時毎週水曜 17:00～19:00 毎週土曜 18:00～20:00
所水曜 花川小学校(花畔1-1) 土曜 緑苑台小学校(緑苑台中央3-603)
※どちらか週1回でも可、見学随時可
料月1,750円 スポーツ保険年500円 岡窪田さん ☎72-9242

花川リズムダンス

対年齢問わずどなたでも
時毎週水曜 12:30～14:30
所花川北コミセン(花川北3-2)
料月2,500円 ※スポーツ保険任意
岡千田さん ☎74-5358

心叫太鼓 厚嵐会

対小学生～一般
時毎週火・木曜 19:00～21:00
所主に望来コミセン(みなくる)
料月2,000円、高校生以下月1,000円
(スポーツ保険含む)
岡谷さん ☎78-2201

石狩弓道連盟

対市民
時月～金曜 15:00～/土日 終日
所花川北中学校弓道場(花川北3-4)
料年2,000円 ほか
岡瀬戸さん ☎73-1351

花川すみれ会(大正琴)

時毎週火曜 10:00～
所花川南睦美会館(花川南8-3)
料月3,000円 入会金2,000円
岡峯廻さん ☎73-4187

石の花 俳句会

対一般
時第2土曜 13:00～17:00
所花川南コミセン(花川南6-5)
料月800円
岡小泉さん ☎73-8203

石狩東剣道スポーツ少年団

対小学1年生～中学3年生
時毎週火・金曜 18:00～20:00
所八幡小学校(八幡4-167)
料月1,100円(スポーツ保険含む)
岡石村さん ☎66-3648・☎66-3963

まちの話題

●まちの主な出来事を写真で振り返ります。

○科学相談室「サイエンスプラザ石狩」

市内に住む5人の北海道大学名誉教授がつくる科学研究者グループ「サイエンスアイ」(前野紀一代表)。このサイエンスアイが昨年から行っているのが、身の回りの「どうして?」を一緒に考える科学相談室「サイエンスプラザ石狩」です。4月21日(土)、会場となった市民図書館には大勢の子どもたちが集まり、『シャボン玉の不思議』と題した「子ども科学実験室」も大盛況でした。このサイエンスプラザ石狩は12月まで毎月第3日曜の午後に市民図書館で開催される予定です。



○交通安全青空教室

4月26日(木)に浜益小学校で開催された交通安全青空教室。雨天のため、横断歩道を渡るなどの実技は行われませんでした。自転車の走行時や歩行時の交通安全の大切さを、ビデオや浜益駐在所長の講話で学習しました。

浜益区では4月30日現在、交通事故死ゼロの日が1,386日となっています。



○ALTによる手作りミュージカル

5月12日(土)、花川北コメンで『ピーターパン』の英語劇が上演されました。道内のALT(英語補助教員)の皆さんが演じるもので、ネバーランドでは観客席の脇を歌いながら登場する海賊たちに大きな拍手が沸き、舞台と客席が一つになって楽しみました。



◀石狩からはジェイミー先生がウエンディ役で出演!



○「石狩ふるさと自然塾」で砂丘を見学

石狩浜の見どころや自然案内のこつを学ぶ「石狩ふるさと自然塾」がスタートしました。参加者たちはまず5月11日(金)に石狩浜海浜植物保護センターで1時間ほどスライドを見ながらの説明を受けた後、同センターの庭で海浜植物を見学。昼食の後、はまなすの丘を実際に歩きました。当日は、雲一つない空にヒバリの声を聞きながら、砂丘を1時間以上巡り、普段見ることのできない植物などを丹念に見て回りました。

